

1. 令和3年度地方創生関連事業の検証について

南箕輪村の創生総合戦略の基本的な考え方

- (1) 将来の南箕輪村の人口が減少に転じる時期を遅延させる取り組み
- (2) 南箕輪村におけるまち・ひと・しごとの創生と好循環の確立

地方創生関連事業については、すべて村の創生総合戦略に基づいて実施しています。

令和3年度については、令和2年度に引き続き、「子育て女性への支援」、「移住定住対策」、大芝高原を軸とした「南箕輪村の魅力開発とブランドづくり」に向けた事業を行いました。

各事業について指標及び実績値を示し、事業実施後の村の評価を4段階で表しています。

- ①**地方創生に非常に効果的であった**（例：全てのKPIが目標を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合）
- ②**地方創生に相当程度効果があった**（例：一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合）
- ③**地方創生に効果があった**（例：KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合）
- ④**地方創生に効果がなかった**（例：KPIの実績値が事業開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合）

地方創生推進交付金（内閣府地方創生推進事務局）

令和3年度予算額 1,000億円

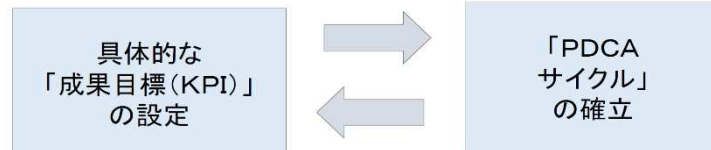
（令和2年度予算額 1,000億円）

事業概要・目的

○第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく地方創生のより一層の推進に向けた取組を支援します。

- ①地方版総合戦略に基づく、地方公共団体の自主的・主体的で先導的な事業を支援
- ②KPIの設定とPDCAサイクルを組み込み、従来の「縦割り」事業を超えた取組を支援
- ③地域再生法に基づく法律補助の交付金とし、安定的な制度・運用を確保

【手続き】地方公共団体は対象事業に係る地域再生計画（概ね5年程度）を作成し、内閣総理大臣が認定。



※本交付金のうち一部については、地方大学・産業創生法に基づく交付金として執行

対象事業等

【対象事業】

- ①先駆性のある取組及び先駆的・優良事例の横展開
 - ・官民協働、地域間連携、政策間連携、事業推進主体の形成、人材の確保・育成
 - 例）しごと創生、観光振興、地域商社、スポーツ・健康まちづくり、生涯活躍のまち、働き方改革、小さな拠点、商店街活性化 等
- ②Society5.0を推進するための全国的なモデルとなる取組
 - ・未来技術を活用した新たな社会システムづくりを支援

	交付上限額（国費）	申請上限件数
都道府県	先駆3.0億円 横展開1.0億円	原則9事業（うち広域連携3事業）
中枢中核都市	先駆2.5億円 横展開0.85億円	原則7事業（うち広域連携2事業）
市町村	先駆2.0億円 横展開0.7億円	原則5事業（うち広域連携1事業）

※Society5.0タイプは都道府県・中枢中核都市・市町村ともに交付上限額（国費）3.0億円、申請上限件数の枠外

- ③わくわく地方生活実現政策パッケージ（移住・起業・就業支援）
 - ・東京圏からのU I Jターンの促進及び地方の担い手不足対策
- ④複数年度にわたる施設整備事業（地方創生拠点整備交付金）

資金の流れ



（1/2の地方負担については、地方財政措置を講じます）

令和3年度からの主な運用改善

- ①複数年度にわたる施設整備事業の円滑化（本交付金のうち50億円を地方創生拠点整備交付金として措置（20億円の増額））
- ②移住支援事業の要件緩和（テレワーカー等の対象化）
- ③起業支援事業の要件緩和（Society5.0関連業種等の対象化）

南箕輪村の交付金の活用状況

4

再生計画	交付金種類	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1	地方創生推進交付金	「子育て女性再就職トータルサポート事業」		伊那地域で女性が輝くためのプラットフォーム構築事業（箕輪町との連携事業）			
2		大芝高原「健康と癒しのオアシスプロジェクト」			南箕輪の「輪」拡大プロジェクト～人・モノの好循環を目指して～		
3	地方創生拠点整備交付金	大芝高原「楽・わく・健康スペース」屋内運動場整備計画	K P I 検証				
4		人口増・子育て女性応援の村、南原保育園施設整備計画					
5			生涯活躍いきいき交流拠点整備計画	K P I 検証			
6			観光とお試し移住拠点整備計画				
7			南箕輪の新商品開発拠点整備計画				

番号	事業を行うにあたって認定を受けた地域再生計画
1	伊那地域で女性が輝くためのプラットフォーム構築事業（広域計画）
2	南箕輪の「輪」拡大プロジェクト
3	南箕輪村大芝高原ブランド化（道の駅構想）計画
4	「子育て環境日本一の村」南箕輪村ブランド増進計画
5	生涯活躍のむら「みなみみのわ」計画
6	観光とお試し移住拠点整備計画
7	南箕輪の新商品開発拠点整備計画
ー	南箕輪村まち・ひと・しごと創生推進計画（企業版ふるさと納税対応）

地域再生計画とは

地域経済の活性化、地域における雇用機会の創出その他の地域の活力の再生を総合的かつ効果的に推進するため、地域が行う自主的かつ自立的な取組を国が支援する制度が「地域再生制度」です。

地方公共団体は、地域再生計画を作成し、内閣総理大臣の認定を受けることで、当該地域再生計画に記載した事業の実施にあたり、財政、金融等の支援措置を活用することができます。

南箕輪村の交付金の活用状況(令和3年度)

※総事業費には補助対象外経費も含まれるため、補助額が1/2ではない事業もあります。

6

交付金	名称	事業概要	総事業費	補助額
地方創生推進交付金 (補助率2分の1)	伊那地域で女性が輝くためのプラットフォーム構築事業(箕輪町との広域連携)	・就職相談事業 ・各種セミナー開催 ・みんなでプレワーク事業 ・地域の女性のためのイベント開催	9,438,000円	4,719,000円
	南箕輪の「輪」拡大プロジェクト ～人・モノの好循環を目指して～	・プロモーション事業 ・都市部での農産物販売事業 ・観光企画、運営 ・健康コンシェルジュ設置	9,570,935円 うち交付金対象事業費 9,287,935円	4,643,967円
	計		19,008,935円 うち交付金対象事業費 18,725,935円	9,362,967円

企業版ふるさと納税 寄附状況

株式会社 桂建築設計事務所 様

寄附金は、今後の体育館建設事業に活用させていただきます。

伊那地域で女性が輝くためのプラットフォーム構築事業（広域連携事業）

南箕輪村・箕輪町
平成31年4月～令和4年3月

事業の目的

女性の就業に関するニーズの把握、相談やスキルアップ講座、また実際の企業とのマッチングなど総合的な支援を実施するための環境、子どもを育てながら様々な働き方ができる環境を整備し、「子育て」と「仕事」の両輪を回すことで「女性が活躍しながら子育てできるむらづくり」を推進し、地域の働き手の増加、出生者数の増加につなげる。

R3 事業の概要及び実施内容

H28～30実施の子育て女性再就職事業を箕輪町と連携し、多角化することで採択された後継事業。

子育て女性再就職トータルサポート事業

<就職相談事業>

- 本格的な就業準備の前に、子育てと仕事のバランスなど全般的に相談できる「女性就業支援アドバイザー」2名を設置。こども館内にて相談事業を実施。

<各種準備セミナー開催>

- 子育てや自分の生活スタイルに適合した働き方について考えてもらうためのセミナーや、働きながら子育てをしている先輩ママたちとの交流会を実施。

<みんなでプレワーク事業>

- 子どもを預けて外で働くことができない方や、就職はもう少し先だと考えている方たちに託児付きで軽作業などを実施する機会を提供する。自分の適性を知り、社会とのつながりを実感すると同時に、同じ境遇の女性とつながることで悩みなどを共有する場にもなる。

<地域の女性のためのイベント開催>

- 箕輪町と連携し、本事業のPRや子ども用品のリユース会、子どもとの向き合い方を学ぶ子育てフォーラムなど、多くの人がつながるイベントを開催



村創生総合戦略

- (1) 立地特性を生かした職住近接のむらづくり
(3) 安心して子どもを産み育てることのできるむらづくり
施策③ 移住者や女性の就業支援

数値目標	基準値 (H25)	KPI (R3)
就労情報へのアクセス数	—	24,000件/年
就労に必要な学習会の開催数	—	4回/年
女性のための研修制度開催数	—	7回/年

R3年度の実施内容

＜相談事業・プレワーク実績＞（H30～R2は参考値として掲載）

南箕輪村分	新規相談人数	延べ相談人数	就業人数	プレワーク回数
H30年計	90人	361人	63人	—
R1年計	81人	369人	50人	77回
R2年計	56人	368人	48人	18回
R3年計	36人	268人	43人	73回

＜セミナー・オンラインサロン等実績＞

セミナー内容	日時	会場	参加人数
時間の整理講座	①6月21日（月） ②7月3日（土）	①南箕輪村 ②オンライン	22人
就活懇談会	8月25日（水）	オンライン	8人 後日配信希望 9人
マネープランセミナー	11月15日（月）他	南箕輪村 箕輪町	38人
働く前の準備セミナー	1月17日（月）	箕輪町	6人

女性のための 全セミナー事前予約制です。 | 参|加|無|料|

再就職応援セミナー

開催時間 各回 10:00～12:00 リアル会場+Zoomを利用したオンライン
通称開催がない方もオンラインで受講可能（併行に受け取り可）

目から鱗! 自らのテクニックをあなたに伝授

時間の整理講座

①お金の整理と時間の整理の大切さを考える
②お金の整理と時間の整理の大切さを考える
忙しい日々の中で、自分の時間が減っていく。必死に仕事、家事、育児をこなしている。そんな生活を送る中で、自分の時間を有効活用して生活を少しでも楽にしたい。そんな思いを込めて、お金の整理と時間の整理の大切さを伝える。

2021/6/21 定員: 20名
講師: 西澤 桂代子 氏

2021/7/3 定員: 20名
講師: 西澤 桂代子 氏

実際に仕事をしている方のお話を聞いてみよう!!

就活懇談会

①パートで働きながらしている方の話
②フリーランスで働いている方の話
実際に働いて、実際の生活はどうだった? 77仕事や子育てについて聞ける話を聞いてみよう! またはメールワークで悩んでいる方が聞きたい話をメールで質問し、お答えします。

2021/8/25 定員: 20名
講師: 西澤 桂代子 氏

お金の常識を最新の常識へアップデート!!

マネープランセミナー

よく聞く103万、130万の壁とは何か? 扶養の範囲で働くことでお金の流れがどうなる? コミュニティによりお金の流れがどうなる? 知らないようにする前に!!

2021/11/15 定員: 20名
講師: 西澤 桂代子 氏

2021/11/17 定員: 20名
講師: 西澤 桂代子 氏

2021/11/27 定員: 20名
講師: 西澤 桂代子 氏

2021/1/17 定員: 20名
講師: 西澤 桂代子 氏

指標、実績値及び村の評価

本事業における重要業績評価指標（KPI）	事業開始前	R1	R2	R3
事業を通じた就職者数（人/年）2町村計		65人	80人	95人
実績値（うちカッコ内は箕輪町分）	50人	67人（17）	67人（19）	66人（23）
人口の社会増減数（人/年）2町村計		185人	195人	205人
実績値（うちカッコ内は箕輪町分）	175人	183人（34）	-38人（-127）	32人（-49）
相談者数（人/年）2町村計		120人	140人	160人
実績値（うちカッコ内は箕輪町分）	100人	127人（46）	99人（43）	76人（40）
企業向けセミナー等参加事業者数		22事業者	27事業者	32事業者
実績値	17事業者	27事業者	49事業者	54事業者

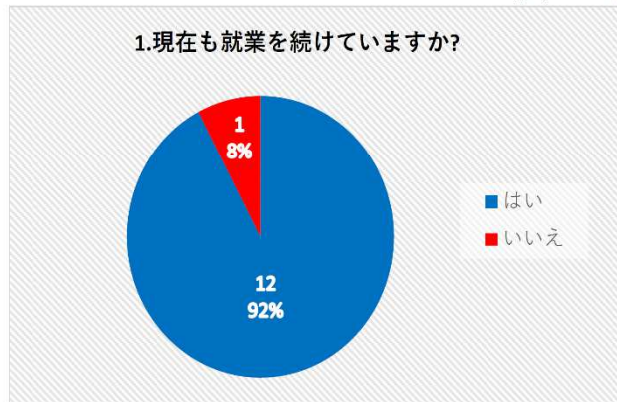
③地方創生に効果があった

令和3年度はコロナ禍で活動に制約があったものの、女性の就業支援という総合戦略の施策を着実に推進している事業であった。

満足度アンケート 集計 (南箕輪村)

アンケート対象者：2021年4月～2021年12月の間に就職後、3カ月以上経過した方

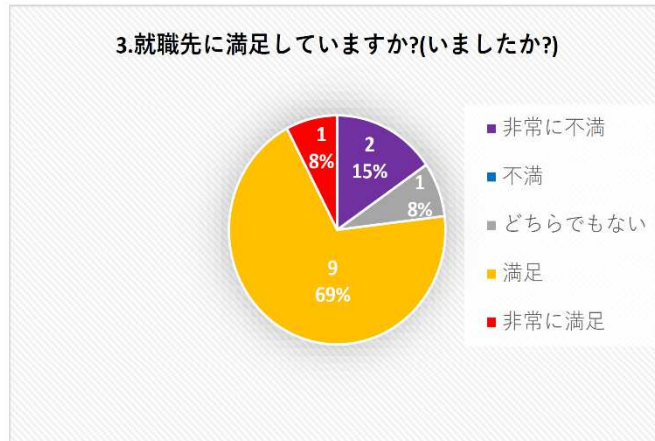
26名中 13名 回答



2.(1)で『いいえ』と回答した方にお聞きます。

退職した理由を教えてください。

A.妊娠した為 1



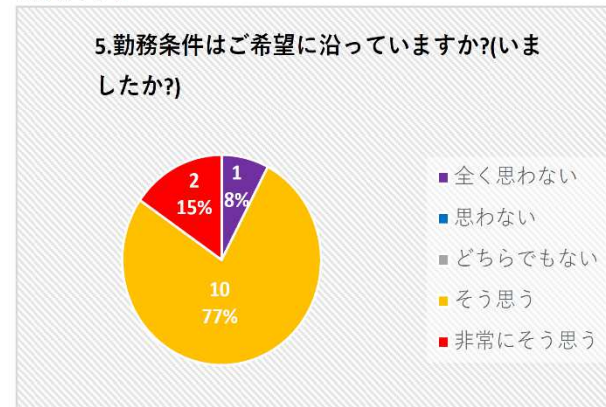
7.その他、事業全体に対するご希望やご意見などをご記入下さい。

A.育児中に就職活動するのはなかなか大変でした。些細なことも相談できて、育児中でも相談しやすい環境でとても助かりました。

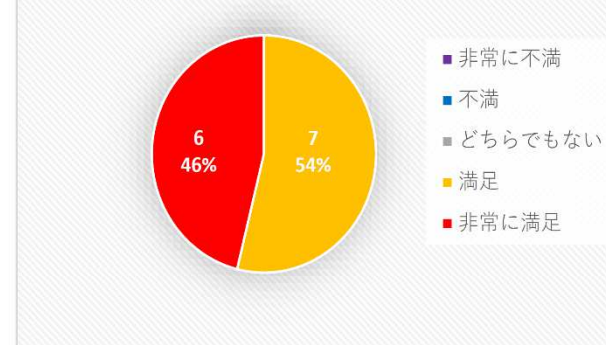
A.ありがとうございました。おかげさまで無事就職出来ました。感謝します。

4.(3)で『非常に不満』または『不満』とお答えした方にお聞きます。理由をお聞かせ下さい。

A.回答なし



6.就業相談やセミナーの実施など相談室の満足度を教えてください。



南箕輪の「輪」拡大プロジェクト ～人・モノの好循環を目指して～

南箕輪村
令和2年4月～令和5年3月

事業の目的

関係人口・交流人口の増加を目的とした事業。新たな関係人口・交流人口を呼び込み、村を訪れたり、商品を購入して良い体験をすることで、村のファン（サポーター）になってもらい、1度ならず2度3度と村を訪れたり、商品を継続購入してくれたりする好循環が生まれることを目指す。

事業の概要及び実施内容

「大芝高原健康と癒しのオアシスプロジェクト」の内容の継続を含む後継事業
事業概要：これまでの事業を継続し、さらに磨き上げることで村の魅力を高め、村を訪れた方や村産品を購入してもらった方に村のファンになってもらう。
南箕輪村を外にPRする媒体（農畜産物、6次産業化商品、VC長野トライデント、ウェブサイト、SNS、新聞広告等）を有効利用することで新たな関係人口・交流人口を呼び込む。

実施内容

- ・村のプロモーション事業、村を外へ発信する取り組み。
- ・村のファン（サポーター）に情報を届ける仕組みづくり
- ・村農産物の都市部での販売、販路拡大費用
- ・大芝高原をフィールドとした健康をテーマとする観光ツアーや体験プラン等の実施
- ・健康コンシェルジュ費用
- ・お試し住宅を活用した取り組み

実施時期

- 1年目：関係人口構築初年度
お試し住宅利用開始
情報発信方法整理・検討
- 2年目：関係人口を増加させる
取り組み
- 3年目：関係人口がリピーターとなり、村のサポーター、さらには移住等にもつながることを目指す。

村創生総合戦略

(2) 若者定住と郷土愛の醸成による帰って来たい
むらづくり

施策③ 南箕輪村の魅力開発とブランドづくり

数値目標	基準値 (H25)	KPI (R7)
大芝高原の利用者数	616,435人/年	620,000人/年

R3年度の実施内容

・プロモーション事業

産経新聞埼玉版広告、村移住定住プロモーション動画製作、村PR媒体製作、NBS長野放送での村PR、VC長野トライデンツバススポンサー広告、VC長野トライデンツとのコラボグッズ製作、abn長野朝日放送CM広告、YouTube広告、信濃毎日新聞広告

・都市部での農産物販売

R3はコロナ禍により、出向いての販売ができなかったため、首都圏店舗での委託販売のみを行った。

まっくんを使ったPRグッズ



YouTube広告



実施内容	日 時	売上	備考
南箕輪まるごと！フェアinアリオ上田	3/12（土）・13日（日）	471,200円	観光協会や地元生産者等による物販
実施内容	日 時	参加者数	備考
健康コンシェルジュによる運動相談・運動講座	毎月実施（8/20～9/30、1/11～3/31は新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言等により中止）	延べ737人	ストレッチやエクササイズ、筋トレなど各種の運動講座を実施

指標、実績値及び村の評価

本事業における重要業績評価指標（KPI）	事業開始前	R2	R3	R4
関係人口（人）		—	50人	100人
実績値	—	—	73人	
ふるさと納税件数（件）		13,808件	14,308件	14,608件
実績値	13,608件	14,521件	17,744件	
お試し住宅利用者数（家族）		3家族	6家族	8家族
実績値	—	3家族	18家族	
村農産物の都市部での販売額（千円）		1,200千円	1,350千円	1,450千円
実績値（カッコ内は委託販売）	1,000千円 (4,370千円)	0千円 (13,443千円)	0千円 (4,104千円)	

②地方創生に相当程度効果があつた

コロナ禍で都市部との交流が制約される中、農産物の委託販売やPRグッズの製作、ネット広告を利用したプロモーションなどを通じ村の魅力発信に努めた。

(地方創生拠点整備交付金) 29年度実績額：147,668,400円 H30以降はKPIを確認

大芝高原「楽・わく・健康スペース」 屋内運動場整備計画

南箕輪村
平成29年6月～平成30年3月

事業の目的

村の魅力開発とブランドづくり施策として、最大の観光資源である大芝高原の活用推進に取り組む。健康・癒しの森に位置づけられた森林セラピーロードや各種スポーツ施設が揃うなか、雨天時や冬場でも利用できる屋内運動場を再整備し、新たな屋内スポーツ場としての需要喚起や観光イベントでの利用、有事の際には避難所にも利用できる多目的施設とする。

事業の概要及び実施内容

- ・多目的室新設、更衣室新設、トイレ・倉庫増改築
- ・既存施設改修（非構造部材耐震改修、屋根・外壁等改修）
- ・人工芝設置

村創生総合戦略

- (2) 若者定住と郷土愛の醸成による帰って来たい
むらづくり
施策③ 南箕輪村の魅力開発とブランドづくり

数値目標	基準値 (H25)	KPI (R7)
大芝高原の利用者数	616,435人/年	620,000人/年

指標、実績値及び村の評価

本事業における重要業績評価指標 (KPI)	事業開始前	H29	H30	R1	R2	R3
大芝高原の利用者数 (延べ/年)		—	618,500人	620,000人	621,500人	623,000人
実績値	617,000人	541,000人	657,292人	599,472人	297,008人	279,512人
屋内運動場利用者数 (人/年)		—	9,100人	9,300人	9,500人	9,700人
実績値	8,900人	—	12,125人	19,140人	9,080人	8,588人
屋内運動場利用料 (円/年)		—	460,000円	660,000円	910,000円	1,210,000円
実績値	360,000円	—	645,635円	800,900円	1,030,910円	935,640円

③地方創生に効果があった

コロナ禍により大芝高原の利用者は大幅減少した中、屋内運動場利用については、微減にとどめることができた。

人口増・子育て女性応援の村、 南原保育園施設整備計画

南箕輪村
平成29年6月～平成30年3月

事業の目的

南原保育園は、近年の人口増加により宅地化が進むエリアにある。転入者が多い地域であり、核家族化が進む中、保育園を増築するにあたり、多世代交流室を設け、地域ぐるみの保育、親を育て、支援する新たな保育園づくりを目指す。

事業の概要及び実施内容

・3部屋建築工事（多世代交流室1、保育室2） ・給食室増築工事 ・園庭整備工事（遊具移設工事ほか）

村創生総合戦略

(3) 安心して子どもを産み育てることのできる
むらづくり
施策① 妊娠出産・子育て支援の充実（重点施策）

数値目標	基準値 (H25)	KPI (R7)
合計特殊出生率	1.64	1.91
住民基本台帳人口	14,890人	15,900人

指標、実績値及び村の評価

本事業における重要業績評価指標 (KPI)	事業開始前	H29	H30	R1	R2	R3
南原保育園園児数 (人)		—	170人	180人	190人	200人
実績値	150人	—	205人	202人	210人	195人
村の人口 (住民基本台帳人口)		—	15,219人	15,269人	15,319人	15,369人
実績値 (各年度4月1日)	15,169人	—	15,382人	15,463人	15,641人	15,753人
合計特殊出生率		—	1.66	1.68	1.70	1.72
実績値 (村算出値)	1.64	—	1.50	1.73	1.87	未

②地方創生に相当程度 効果があった

安心して子どもを産み育てることができる村として、増加する園児に対応する施設整備ができた。

(地方創生拠点整備交付金) R1年度実績額：55,105,100円 R2以降はKPIを確認

生涯活躍いきいき交流拠点整備計画

南箕輪村
平成31年3月～令和2年3月

事業の目的

障がいのある方の就労の場「ひまわりの家」が手狭となったため、隣接する場所に新たに生涯活躍交流センター「こもれびの家」を新築し、障がいのある方の就労の場としてだけではなく、子どもの一時預かりやカフェ、リサイクル品のバザーの開催など、障がいの有無にかかわらず、子どもからお年寄りまで誰もが利用できる場所とする。

事業の概要及び実施内容

施設の新築（多世代交流室（兼作業室）、カフェスペース、キッチン、休憩室、浴室等）



村創生総合戦略

(4) 誰もが安心して暮らし続けられるむらづくり

施策② 参画・協働の推進とコミュニティの育成

数値目標	基準値 (H25)	KPI (R7)
むらへの愛着度 (18歳以上の村民)	78.8%	80.0%
今後の定住意向 (18歳以上の村民)	88.2%	89.0%

指標、実績値及び村の評価

本事業における重要業績評価指標 (KPI)	事業開始前	R1	R2	R3	R4	R5
高齢者・女性の多世代交流拠点利用者数 (延べ人数/年)		—	10人	20人	30人	40人
実績値	—	—	10人	12人		
交流拠点を介して連携・交流団体数		—	1団体	2団体	3団体	4団体
実績値	—	—	2団体	1団体		
村ボランティア登録者数		—	365人	370人	375人	380人
実績値	360人	—	425人	377人		

③地方創生に効果が あった

令和3年度は、コロナ禍で交流することに制約がある中で、拠点施設があることにより交流の場として利用してもらうことができた。

観光とお試し移住拠点整備計画

南箕輪村
令和元年8月～令和2年3月

事業の目的

大芝高原内に移住希望者向けのお試し住宅（コテージ）を整備し、移住施策のツールとしての利用や、企業の研修・保養の場としての利用も見込む。また夏場はキャンプ場やコテージの予約が取れずに逃している観光客にも貸し出し、観光収入の増加につなげる。



事業の概要及び実施内容

- ・お試し住宅（コテージ）10人用2棟の新築、カーポート設置

村創生総合戦略

- (2) 若者定住と郷土愛の醸成による帰って来たい
むらづくり
施策③ 南箕輪村の魅力開発とブランドづくり

数値目標	基準値 (H25)	KPI (R7)
観光PRイベント開催数	11回/年	24回/年
大芝高原の利用者数	616,435人/年	620,000人/年

指標、実績値及び村の評価

本事業における重要業績評価指標 (KPI)	事業開始前	R1	R2	R3	R4	R5
移住交流拠点施設利用収入 (観光利用を含む) (千円)		—	3,500 千円	4,000 千円	4,500 千円	5,000 千円
実績値	—	—	110千円	1,872千円		
移住交流拠点施設利用者数 (観光利用を除く) (家族)		—	3家族	6家族	8家族	10家族
実績値	—	—	3家族	18家族		
企業受入数		—	0社	1社	2社	3社
実績値	—	—	0社	0社		

③地方創生に効果があった

令和3年度はコロナ禍で大芝高原の利用者が減少する中、コテージ全体では利用収入を増加することができた。
(整備前との比較でプラス1,872千円)

(地方創生拠点整備交付金) R1年度実績額：12,221,000円(拠点) 5,379,000円(推進)

南箕輪の新商品開発拠点整備計画

南箕輪村
令和元年8月～令和2年3月

事業の目的

地場産品のひとつである「大芝高原おもてなしプリン」が好評であるため、大芝の湯内の倉庫を模様替えし、増産できる体制を整える。また必要な設備を導入し、新商品の開発やふるさと納税の返礼品としての利用など、販路拡大を図る。

事業の概要及び実施内容

- ・施設内の改修（倉庫を製造工房として利用できるよう改修）及び製造設備の導入



村創生総合戦略

- (2) 若者定住と郷土愛の醸成による帰って来たい
むらづくり
施策③ 南箕輪村の魅力開発とブランドづくり

数値目標	基準値 (H25)	KPI (R7)
観光PRイベント開催数	11回/年	24回/年
大芝高原の利用者数	616,435人/年	620,000人/年
「ふるさと名物」商品化件数	—	14件以上

指標、実績値及び村の評価

本事業における重要業績評価指標 (KPI)	事業開始前	R1	R2	R3	R4	R5
プリン販売収入 (千円)		—	7,000 千円	8,000 千円	9,000 千円	10,000 千円
実績値	5,500千円	—	8,542千円	12,154千円		
プリン新商品発売件数 (件)		—	1件	2件	—	—
実績値	—	—	7件	3件		
女性新規雇用者数 (人)		—	1人	—	1人	—
実績値	2人	—	2人	0人		

①地方創生に非常に効果的であった

各指標は目標を達成し、各種新商品を発売するなど、村や大芝高原の魅力発信に寄与している。



豆乳ハニープリン



木炭黒豆プリン



アップルバナナプリン